

あらゆる方法で情報を集めることが大切

博士前期課程1年 村上 正紘
(群馬県立桐生高等学校出身)

■ 学科選択の理由は？

小さい頃から家電が好きで、自分でもそういうものづくりをしたいと思っていました。地元の大学で電気が学べるということでこの電気電子工学科を選びました。

■ 研究テーマは？

ICチップを出荷する前のテストに使う信号を作る研究をしています。この信号の精度をさらに上げたもので特許を取ることができ、ベトナムでも発表をしてきました。英語での発表が不安でしたが、思っていた以上に反応がよかったので自信に繋がりました。今は理論的なことをしているので、今後は実際に物を作ってテスト信号を出すまでをやってみたいです。

■ 大学で獲得した勉強の方法論は？

情報を集めるようにしています。授業でわからないことは、図書館、インターネットで調べたり、友達や先生に聞くようにしたりしています。自分ひとりの力には限界があるので、人に聞くことは大切だと思います。そこからヒントを見つけることができます。

■ どんな分野の仕事を考えていますか？

電化製品の設計開発をしたいです。自分で作ったものをたくさんの人に使ってもらい、便利で豊かな生活を提供できればいいなと思っています。

